

昭和61年度 国体山口県代表選手の心的 自己適性診断とその評価

—少年男子・少年女子・成年男子・成年女子
バスケットボール選手の場合—

佐 藤 英 雄

目 次

はじめに

1. 方 法
2. 対 象
3. 調査実施時期
4. テスト結果の診断とその評価
5. 考 察

おわりに

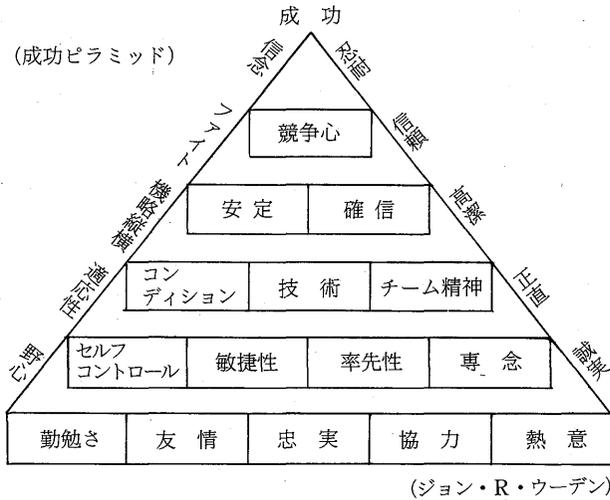
はじめに

バスケットボール競技¹⁾は、激しい攻防の変化に対応する状況の判断が重要視されるスポーツである。コーチ、フォールスト・アンダーソン氏²⁾は「不定性不断に変化する場面に、即時の判断をするためには、プレイヤーは

注1) 森下義仁・大門芳行『現代スポーツコーチ実践講座 5. バスケットボール』2. 「バスケットボールゲームの特性とその魅力」ぎょうせい, 1982年, 7～8頁。

2) 吉井四郎『現代スポーツコーチ全集・バスケットボールのコーチング・基礎技術編』第2章「指導計画1. チームの編成, コーチ アンダーソンの見解」大修館, 1977年, 61～62頁。

どのような場面においても沈着と自信と安定性をもって対処することができなければならない」と述べている。バスケットボールにおいて³⁾は、変化する状況を的確に判断しなければならない、とくに精神的な能力が基本となる。そこで、嶋田氏⁴⁾は「バスケットボール選手のための意志的素質の基本的育成法として、①規律を守る精神を養う ②勤勉さと不屈さ、ねばり強さの養成③困難を克服しようとする強い意志の養成 ④自信・勇気・決断力など攻撃的精神の養成 ⑤最大限の力の発揮〈集中力〉以上5つの養成が必要である」と述べている。また、バスケットボール競技で成功するために必要な要素を、元UCLAバスケットボールヘッドコーチ、ジョン・R・ウーデン氏⁵⁾が「成功のピラミッド」をつくっている。



3) 梅村清弘・小林平八『コーチの社会学』第3章「知攻への思索」大修館, 1971年, 98~99頁。

4) 嶋田出雲『バスケットボールのトレーニング』第IV章「バスケットボール選手の専門的トレーニング」15 バスケットボール選手のための精神的養成トレーニング大修館, 1980年, 187~191頁。

5) ジョン・ウーデン, ビル・シャーマン/日高明訳『プレイヤーとコーチのための図解バスケットボール』第6章「シーズンの終り」ベースボールマガジン社, 1976年, 194頁。

バスケットボール競技において、上記の精神的要素がゲームの流れをかえる要因でもある。そこで、選手は自己を知り、監督・コーチは、選手の精神的資質を把握することで、ゲームを組み立てていくことができるのではないかと考える。国体山口県代表選手が、どのような精神状態で、練習・公式試合等に、臨んでいるかを把握するために「昭和61年度・国体山口県代表選手の心的自己適性診断テスト——少年男子・少年女子・成年男子・成年女子バスケットボール選手の場合——」を実施した。

本稿は、このテスト結果に基づき、若干の考察を試みたものである。

1. 方 法

嶋田出雲『バスケットボールのトレーニング』（大修館）のバスケットボール選手の心的自己適性診断⁶⁾（第1表）を、昭和61年度・国体山口県代表選手の心的自己適性診断テスト用に置き換え実施した。

2. 対 象

昭和61年度・国体山口県代表選手 少年男子（12名）・少年女子（12名）・成年男子（12名）・成年女子（12名）の計48名を対象とし、種別チームで比較した。

3. 調査実施時期

昭和61年7月25日～8月25日

6) 嶋田, 前掲書, 42～44頁。

4. テスト結果の診断とその評価

心的自己適性診断テストの評価は、各質問項目に対する回答（200点満点）の総合得点によって行った⁷⁾（第2表）。得点の決め方は、第3表⁸⁾の得点表にしたがって次のように行った。

○印を選んだ者＝2点（プラスの精神的資質，積極的な心）。△印を選んだ者＝1点（普通の精神的資質，普通の心）。×印を選んだ者＝0点（マイナスの精神的・消極的な心）。質問（91）は、現在の練習に対する心を見るもので、①～⑳までをプラス10点から1点ずつ減点し、①を選んだ場合は10点、②→9点、③→8点、……⑩→1点となるようにし、⑪～㉑まではマイナス点が計算され、⑪→-1点、⑫→-2点、……㉑を選んだ場合は-10点となるように配点した。以上の方法によって、選手の精神的適性を総合評価した。

なお、平均値・偏差・相関係数は、シャープMZ80B電子計算機を使用し算出した。

5. 考 察

1) 国体山口県代表選手における心的自己適性診断とその評価

総合結果は⁹⁾、第4表のデータとなった。また、得点において、少年男子チーム・少年女子チーム・成年男子チーム・成年女子チームの平均値を算出し、内容を比較したのが第5表¹⁰⁾である。これによると、成年男・女チームは、積極的な心（88点，76点）の得点が多く、普通の心（30点，34点）の得点が少ない。このことから、成年男・女チームは、大変良い精神的資質を持った選手が多いと考えられる。少年男・女チームは、積極的な心（65点，44

7) 同上書，46頁。

8) 同上書，45頁。

9) 同上書，47～48頁。

10) 同上書，47頁。

点)・普通の心(36点, 44点)と成年男・女チームにくらべると点数が低いのがわかった。

2) 種別チームの正選手とその他の選手の比較

種別チームの正選手とその他の選手の、最高値・平均値・最低値を、比較してみたのが第6表¹¹⁾である。(平均値は、小数点第1位までとした)。これをグラフで示したのが図1¹²⁾である。少年男子チームの正選手は、平均値(99.8点)・最低値(82点)ともその他の選手より劣っている。少年女子チームの正選手は、最高値(121点)・平均値(92.2点)・最低値(78点)ともその他の選手より優れている。成年男子チームの正選手は、最高値(147点)・平均値(128点)・最低値(110点)ともその他の選手より優れている。成年女子チームの正選手は、最高値(140点)・平均値(121.4点)ともその他の選手より優れている。このことで、少年男子チームの正選手は、少し弱気な精神的資質の持ち主が多いように考えられる。少年女子チームのその他の選手は、消極的な精神的持ち主が多いようである。成年男・女チームの正選手は、非常に良い精神的資質の持ち主であることがわかる。その他の選手も、成年男・女チームでは、同じような精神的資質の持ち主であった。

3) 種別チームの比較

種別チームの最高値・平均値・最低値を比較した(第7表¹³⁾)。

成年男子チームが最高値・平均値とも得点が高いことがわかった。そこで、最高値・最低値の差をみても、少年男子チーム(48点)・少年女子チーム(55点)、成年男子チーム(50点)、成年女子チーム(43点)となった。これは、各チームによって選手の精神的資質の差が多いということである。また、全体をみるとその差が81点と非常に大きいことがわかった。

11) 佐藤英雄『山口県高等学校の心的自己適性診断とその評価、女子バスケットボール選手の場合』徳山大学総合経済研究所紀要 No. 8, 1986年, 195頁。

12) 同上書, 196頁。

13) 同上書, 197頁。

4) 点数別・人数比較

点数を、69点以下・70～139点・140点以上に3区分し、それぞれチーム別に人数分布を比較し表にした(第8表¹⁴⁾)。

少年男子チームは、80点台から90点台に8名の選手が集まっている。少年女子チームは、69点以下から90点台に9名の選手が集まっている。成年男子チームは、110点台に7名の選手が集まっていた。成年女子チームは、90点台から110点台に8名の選手が集まっているのがわかる。山口県全体をみると110点台を中心に21名の選手が集まっている。この現象は、一般的にバスケットボール選手として精神的資質の面で普通の心の持ち主である。運動能力と技術を身につけると同時に精神的資質を高める努力が必要であると考えられる。

5) 「練習に対する心」における、正選手とその他の選手の数状況

質問(91)で得た現在の「練習に対する心」の資料について検討した。これは、前述したように、評価を+10～-10まで分けたものである。また、練習に対する心と得点に関する、平均値・偏差・相関係数(小数点第2位までとする)を算出した。

正選手の「練習に対する心」を得点にした(第9表¹⁵⁾(図2¹⁶⁾)。

得点の意味は¹⁷⁾、+10(得意満面である)、+9(思いのまま)、+8(信念を持ってやっている)、+7(確信を持ってプレーできる)、+6(毎日の練習が待ちどおしい)、+5(何事にも勇気がある)、+4(練習が愉快である)、+3(練習前でも朗らかである)、+2(毎日元気に練習できる)、+1(冷静にプレーできる)、-1(動揺しがちである)、-2(将来が不安である)、-3(心配である)、-4(毎日の練習が憂うつである)、-5(弱気

14) 同上書, 197頁。

15) 大石三四郎『新体育学講座, 第38巻, 体育統計学(Ⅰ)』第3章「体育資料の相関係数」
逍遙書院, 1970年, 118～120頁。

16) 佐藤, 前掲書, 199頁。

17) 嶋田, 前掲書, 44～45頁。

である), -6 (くよくよしがちである), -7 (いらいらしている), -8 (もうクラブをやめたい), -9 (死にたい), -10 (絶望的である)。

正選手(20名)¹⁸⁾は、得点が+9(思いのまま)・-2(将来が不安である)に12名の選手が集中しており、あとは、+8・+7・+4・+3・+1となっている。正選手の中で-4(毎日の練習が憂うつである)の選手がいるが、この選手は、マイナス面の精神的資質を早く取り除き、積極的に取り組む姿勢が必要であると考えられる。

その他の選手における「練習に対する心」を、得点別にした(第10表)¹⁹⁾(図3)²⁰⁾。

その他の選手(28名)²¹⁾は、得点が+9(思いのまま)・-5(弱気である)に10名の選手が集まっている。あとは、若干名でちらばっている。特に目立った選手は、-5(弱気である)・-6(くよくよしがちである)の選手である。この選手は、試合等において消極的な心の持ち主である。今後、積極的に取り組む努力が必要であると考えられる。

6)「練習に対する心」における、国体山口県代表選手の人数状況

国体山口県代表選手の「練習に対する心」を、得点別にした(第11表)²²⁾(図4)²³⁾。

国体山口県代表選手(48名)²⁴⁾は、+9(思いのまま)、+8(信念をもってやっている)、-2(将来が不安である)、-5(弱気である)の精神的資質を持った選手が30名を占めている。また、プラス面の精神的資質を持った選手29名、マイナス面の精神的資質を持った選手19名となっている。国体山口県代表選手がレベルアップをするためには、このマイナス面の資質を持っ

18) 練習に対する心、平均4.05、偏差4.82、得点・平均110.35、偏差21.16。

19) 注15)に同じ。

20) 佐藤、前掲書、201頁。

21) 練習に対する心、平均1.82、偏差5.37、得点・平均103.61、偏差18.62。

22) 注19)に同じ。

23) 佐藤、前掲書、203頁。

24) 練習に対する心、平均2.27、偏差5.31、得点・平均106.42、偏差20.00。

た選手が積極的に取り組む姿勢が今後の課題である。

7) 「評価」における種別状況

評価における種別状況をみた(第12表)²⁵⁾。少年男子チームにおいて、評価5(少し弱気な精神的資質の持ち主)、評価4(普通の精神的資質の持ち主)と続いている。少年女子チームは、評価5(少し弱気な精神的資質の持ち主)、評価6(バスケットボールにあまり興味を持っていない)と続いている。成年男子チームは、評価4(普通の精神的資質の持ち主)、評価2(基礎となる精神的資質を多く持っている)と続いている。成年女子チームも成年男子チームと同じような精神的資質の持ち主であった。

8) 「評価」におけるポジション別人数状況

評価におけるポジション別人数状況をみた(第13表)。ガードポジション(G)の選手は、評価2(基礎となる精神的資質を多く持っている)、評価3(レギュラーとして活躍できる精神的資質の持ち主である)、評価4(普通の精神的資質の持ち主である)と続いている。フォワードポジション(F)とセンターポジション(C)の選手は、評価4(普通の精神的資質の持ち主)、評価5(少し弱気な精神的資質の持ち主)と同じような傾向にあった。特に目立ったポジションでは、センターポジションの選手で評価6(バスケットボールにあまり興味を持っていない)が3名いたということである。センタープレイヤーは、ゲームにおいて勝敗を握るポジションなので、マイナス面の精神的資質を早く取り除き、積極的な気持ちでやるのが今後の課題である。

9) 「経験年数」における人数状況

経験年数における人数状況をみた(第14表)²⁶⁾。少年男子チームの平均5.8年、少年女子チームの平均6.7年、成年男子チームの平均11.8年、成年女子

25) 嶋田, 前掲書, 46頁。

26) 佐藤, 前掲書, 205頁。

チームの平均8.8年となっている。少年男・女チームでは、8名の選手がミニバスケットボールから競技を始めていたことがわかった。成年男・女チームでは、9年以上の経験者が14名もいることがわかった。このような現象は、大学生・社会人チームなどで活躍している選手に多くみられる。

おわりに

国体山口県代表チームの正選手は、同じような精神的資質の持ち主が多く集まっていることがわかった。「練習に対する心」では、正選手は思いのまま型・将来が不安である型が多く、その他の選手は、思いのまま型・弱気である型が多く占めていた。「評価」において、少年男子チームは、少し弱気な精神的資質の持ち主や普通の精神的持ち主が集まっている。少年女子チームは、少し弱気な精神的資質の持ち主・バスケットボールにあまり興味を持っていない精神的資質の持ち主が集まっていた。少年男・女チームの選手は、マイナス面の精神的資質を早く取り除き練習・試合において積極的に取り組んでいくことが今後の課題である。成年男・女チームは、普通の精神的資質の持ち主・基礎となる精神的資質を多く持っている選手が集まっていた。成年男・女チームは、非常に良い精神的資質の持ち主であることがわかった。

今回調査の対象とした、国体山口県バスケットボール代表選手の心的レベルは、成年男・女チームは、高い位置にあった。少年男・女チームは、残念ながら低い位置にあった。今後、少年男・女チームの選手のレベルアップを計るには、選手が精神的活動能力を高める努力が必要であると考えられる。

本調査については、下記の諸先生方・国体山口県代表選手に多大なるご協力をいただきました。ここに、心より感謝の意を表します。

少年男子監督・枝折幸正先生、コーチ・桑原英雄先生、少年女子監督・佐

賀隆公先生, コーチ・花田崇先生, 成年男子コーチ・河上年博氏, 成年女子監督・藤崎靖幸先生; コーチ・松永清美先生, 広瀬高校・西村修先生およびバスケットボール部員, 本学教務課係長・鹿嶋三生氏。

第1表 バスケットボール選手の心的自己適性診断テスト

学校名		高牧氏名		学年	第 年
年 齢	歳	経験年数		ポジション	
(1)	あなたは、あわてん坊でよく失敗するほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(2)	あなたは、怒りがこみあげてくると、カッとなってしまうほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(3)	あなたは、つぎからつぎと気持のひかれるままに手をつけていくほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(4)	あなたは、どちらかという融通がきかないなどと言われるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(5)	あなたは、落ちついて理屈を考えるよりは、現実的に動きまわるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(6)	あなたは、とかく物事を堅苦しく考え、手際よく処理できないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(7)	あなたは、ぼさっと何かを考えて、自然に時間がたってしまうようなことがよくあるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(8)	あなたは、物事に夢中になると、それが終わるまでは他のことを考えられないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(9)	あなたは、自分に関心のないことは、知らん顔をしていられるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(10)	あなたは、几帳面なほうで、机の上のものなど曲がっていると、そのままでは気がすまないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(11)	あなたは、気軽に冗談を言ったり、はしゃいだりするほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(12)	あなたは、単調なことでも、コツコツ粘り強くやれるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(13)	あなたは、よくお人よしと言われるほうですか。	⑦はい。	⑧ふつう。	⑨いいえ。	
(14)	あなたは、なにかやり始めると、きりがなくなつてなかなかやめられないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(15)	あなたは、あまり人づきあひせず、一人でいても寂しくないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(16)	あなたは、いつも掃除などは、徹底的にしないと気がすまないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(17)	あなたは、ちょっとしたことで、あせりを感じたりして、いらいらするほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(18)	あなたは、興奮してくると、自分が押えられなくなりがちなほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(19)	あなたは、粘りがなく、ちょっとした困難にぶつかるとへこたれやすいほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(20)	あなたは、物事をあくまで追究し、とかくしつこくなりがちなほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(21)	あなたは、自分の欠点などを克服しようと、いろいろしてみるのが、結局は長つづきしないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(22)	あなたは、自分の思いどおりできないようなとき、結局あきらめてしまうほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(23)	あなたは、なにかうまくいかなかったとき、いつまでも愚痴っぽく、こぼすほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(24)	あなたは、なにかちょっとしたことがあったとき、とかく悪い面ばかりを考えがちのほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(25)	あなたは、小説などを読むと、自分が主人公になったような気がするほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(26)	あなたは、負けず嫌いで、遊びごとでも負ける口惜しくてしかたがないほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(27)	あなたは、人より劣っているように思うことがときどきあります。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(28)	あなたは、心配性で体の具合などを人一倍気にするほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(29)	あなたは、なにかいいたい時でも、他人の思惑を考えて、ついいいそびれてしまうほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(30)	あなたは、割にわがままをとおしてもらえるほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(31)	あなたは、目標を立てて、これを必ず達成しようと努力していますか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(32)	あなたは、毎日の練習の内容がよく理解でき、そのコツがよくわかるほうですか。	⑦はい。	⑧ふつう。	⑨いいえ。	
(33)	あなたは、何よりもバスケットボールに一番興味をもっているほうですか。	⑦はい。	⑧ふつう。	⑨いいえ。	
(34)	あなたは、優秀な選手になる自信がありますか。	⑦はい。	⑧わからない。	⑨いいえ。	
(35)	あなたは、バスケットボールに意義を感じるすることができますか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	
(36)	あなたは、上手な人とつきあうことによって、自分を刺激づけているほうですか。	⑦はい。	⑧どちらでもない。	⑨いいえ。	

- (37) あなたは、バスケットボールの勉強をしようと思うことがしばしばあるほうですか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (38) あなたは、バスケットボールの練習にうちこむために、絶えず自分を刺激つけていますか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (39) あなたは、疲れてくると練習をいかにげんじやるほうですか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (40) あなたは、バスケットボールをやるために、障害になるものを取り除くための努力をしていますか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (41) あなたは、非常な心配ごとがあるとき。 ⑦心配で練習が手につかない。⑧練習を支援なくやることができる。⑨両者の中間。
- (42) あなたは、いやな相手にぶつかったとき。 ⑦感情的になってうまく対応できない。⑧感情を押しえて、うまく対応することができる。⑨両者の中間。
- (43) あなたは、失敗してコーチあるいは上級生にしかられたとき。 ⑦やげになってやる気をなくしてしまう。⑧失敗を成功のきっかけにするよう工夫することができる。⑨両者の中間(その他)
- (44) あなたは、練習がうまくいかなかったとき。 ⑦あせつてうまくプレーできない。⑧落ちついて、よい方法を考えられる。⑨両者の中間(その他)
- (45) あなたは、むずかしい問題に当面したとき。 ⑦自信を失ってよく考えられなくなる。⑧問題を解決するため、いろいろ工夫することができる。⑨両者の中間(その他)
- (46) あなたは、練習中に疲れを感じたとき。 ⑦疲れが気になって、練習に実がはいらない。⑧疲れを押しえて、練習を続けることができる。⑨両者の中間(その他)
- (47) あなたは、練習に際して、いろいろの悪条件があるとき。 ⑦悪条件のもとでは、練習をうまくやることはできない。⑧悪条件があっても、それをのりこえて、よい練習をすることができる。⑨両者の中間(その他)
- (48) あなたは、自分の欠点を意識させられて、絶望的になったとき。 ⑦練習をやる気がなくなってしまう。⑧すぐ気をとりのおして、練習をやる気になる。⑨両者の中間(その他)
- (49) あなたは、コーチあるいは上級生から無理な課題を押しつけられたとき。 ⑦とてもできないからと投げ出してしまう。⑧なんとかうまくやってみようとする。⑨両者の中間(その他)
- (50) あなたは、練習時間が5時間も6時間もやられることを。 ⑦非常に嫌う。⑧試練だと思って喜んで努力できる。⑨なんとかこなすように頑張る。
- (51) あなたは、友達を選ぶとき。 ⑦すぐれた人を選んで、刺激を求める。⑧同じくらいの人を選ぶ。⑨自分より下の人を選ぶ。
- (52) あなたは、友達がいいプレーをしたとき。 ⑦自分が負けたようでくやしい。⑧うらやましい。⑨喜んでやれる。
- (53) あなたは、自分の思うようにならないことがあると。 ⑦なんでもして、思うようにならなにかせよとする。⑧がっかりしても続けてやれる。⑨いやになつて投げ出してしまう。
- (54) あなたは、ゲームで自分のチームが負けそうになったとき。 ⑦みんなをはげまして、なんとか勝つよとする。⑧勝ち負けに関係なく頑張る。⑨負けそうになるとすぐあきらめる。
- (55) あなたは、人がいいものを持っていると。 ⑦自分もぜひ手に入れたいと思う。⑧欲しいと思うが無理をしない。⑨人のことは気にならない。
- (56) あなたは、バスケットボールの選手として。 ⑦どんなことをしてでも、ぜひ優秀選手になりたい。⑧チームのレギュラーであればよい。⑨そんなことは、あまり気にしない。
- (57) あなたは、練習がむずかしくてわからないとき。 ⑦なんとかマスターしようとする。練習が終わった後でも、最後までねばる。⑧人に教えてもらう、あるいは本を見たりして解決していく。⑨自信を失ってくよくよする。
- (58) あなたは、人の前でしゃべるとき。 ⑦あがつてしゃべりにくい。⑧平気。⑨両者の中間。
- (59) あなたは、議論して旗色が悪くなると。 ⑦言うことがしどろもどろになる。⑧冷静に頭が働く。⑨両者の中間。
- (60) あなたは、バスケットボールの練習がいやになることが。 ⑦しばしばある。⑧ときたまある。⑨めったにない。
- (61) あなたは、コーチあるいは先輩の言うことは。 ⑦なるほどと思って、熱心に聞く。⑧時々反抗しながら聞く。⑨しかたなく聞く。
- (62) あなたは、人と喧嘩しやすいほうですか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (63) あなたは、人を待っていると、すぐいらいらしてきますか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (64) あなたは、生まれつき素質はよくないと思う。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (65) あなたは、努力すれば優秀な選手になれると思いますか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (66) あなたは、スランプにおちいりやすいほうですか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (67) あなたは、練習を夢中。 ⑦やれる。⑧ふつう。⑨やれない。
- (68) あなたは、いつもバスケットボールのことを。 ⑦考えている。⑧時々考えている。⑨あまり考えない。
- (69) あなたは、なんでもどこんでもやらないう気がすまないほうですか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。
- (70) あなたは、自分の長所、欠点などを知って、その欠点をなくそうと努力していますか。 ⑦はい。⑧どちらでもない。⑨いいえ。

71) あなたは、他人が自分の欠点を指摘した場合。	①怒る。②どちらでもない。③感謝する。
72) あなたは、なにかミスをした場合、その原因は。	④自分が悪かったのだと思うほうである。⑤他人のせいだと思うほうである。⑥どちらでもない。
73) あなたは、自分を実際以上に見せることを。	⑦好む。⑧どちらでもない。⑨好まない。
74) あなたは、練習でいやなことがあったとき。	⑩気になってよくよくなる。⑪すぐに気にならなくなる。⑫練習が終わると、気分が変わってしだいに忘れていく。
75) あなたは、練習前なんとなく憂うつなとき。	⑬いつまでも憂うつで気分が晴れない。⑭練習をやっているうちにすぐ忘れる。⑮時間がたつと憂うつがうすらぐ。
76) あなたは、人前で失敗して、恥をかいたとき。	⑯いつまでもよくよくなる。⑰すぐ他のことをやっているうちに忘れてしまう。⑱時間がたつと忘れられる。
77) あなたは、自分よりすぐれた同僚がいると。	⑲追い抜こうと思う。⑳とてもかなわないと思う。㉑関係なくマイペースでいこうと思う。㉒はい。㉓どちらでもない。㉔いいえ。
78) あなたは、壁(ケガをした時なども含む)にぶつかっても、あきらめずに努力するほうですか。	㉕出てもいいから、思い切ってシュートする。㉖他にいい人がいないか探すほうである。㉗出たときのことが気になって、シュートしないほうである。
79) あなたは、ここ1本という場面で、自分にシュート・チャンスがめぐってきたとき。	㉘よくある。㉙ときどきある。㉚ほとんどない。
80) あなたは、決心がつきかねたため、今までチャンスをのがしたようなことが。	㉛いつでもできる。㉜ときどきできる。㉝ほとんどできない。
81) あなたは、ミーティングのとき、自分が先にたって、会を明るくするようなことができますか。	㉞続けられる。㉟どちらでもない。㊱続けられない。
82) あなたは、他人にはげまされなくても、苦しい練習が続けられますか。	㊲自分の意見をきき言おうです。㊳むしろ人の意見を聞くほうです。㊴どちらでもない。
83) あなたは、ミーティングのとき。	㊵よくある。㊶ときどきある。㊷ほとんどない。
84) あなたは、バスケットボールに関することが浮んできて、眠れなかったことが。	㊸はい。㊹どちらでもない。㊺いいえ。
85) あなたは、練習のとき、いつも人の先に立ってできるほうですか。	㊻はい。㊼どちらでもない。㊽いいえ。
86) あなたは、チームのためなら、どんないやな苦しいことでも、喜んでできますか。	㊾励ます。㊿どちらでもない。㊽励まされる。
87) あなたは、いつもの練習において、人を励ますほうですか、励まされるほうですか。	㊿はい。㊽どちらでもない。㊾いいえ。
88) あなたは、ときにはひどい言葉(ちえっ、ばかなど)を口にしたくなるほうですか。	㊿よくある。㊽ときどきある。㊾めつたにない。
89) あなたは、練習中よくよくなるのが。	㊿沢山ある。㊽少しある。㊾ほとんどない。
90) あなたは、バスケットボールに関して自信のもてるものが、	㊿得意満面。㊽動揺しがちである。
91) あなたの現在の気分は、次の中から自分に一番適しているものを一つ選んで下さい。	㊿思いのまま。㊽将来が不安である。
	㊿信念をもってやっている。㊽心配である。
	㊿毎日の練習が憂うつである。㊽毎日の練習が待ちどおしい。
	㊿くよくよしがちである。㊽弱きである。
	㊿何事にも勇気がある。㊽いらいらしている。
	㊿練習が愉快である。㊽もうクラブをやめた。
	㊿練習前でも明らかである。㊽死にたい。
	㊿毎日元気に練習できる。㊽絶望的である。
	㊿冷静にプレーできる。

出所：嶋田出雲『バスケットボールのトレーニング』42～44頁参照。

第 2 表 バスケットボール選手の心的適性診断テストの診断表

得 点	選 手 の 心 的 診 断
(1) 150点 以上の人	この選手は、精神的資質の基礎となる勤勉さ、熱意、協力、独創力、集中力、旺盛な自信、競争心を持ち、また、信念を持ってバスケットボールに取り組んでいる人で、何事にも恐れぬ意志堅固な人です。もし、体格、体力、運動能力(技術)にすぐれていたならば、超一流の選手になれる精神的資質のある人でしょう。
(2) 131~150 点の人	この選手は、基礎となるプラスの精神的資質を多く持ち、何事にも勇気があり、確信を持ってバスケットボールに打ちこみ、逆境にあってもそれに負けずにやれる意志の強い人で、積極的な心の持主です。日本の代表、あるいは、実業団選抜、大学選抜等の選手として活躍し、また、トップ・レベル・チームのポイント・ゲッターとして、チームの精神面の大黒柱としてリーダー役を勤められる人でしょう。
(3) 121~130 点の人	この選手は、一般に少々身体の調子が悪くとも精神面の外的圧迫等の障害をも恐れず、強い意志、精神力で毎日元気に練習できる人で、所属チームのレギュラーとして活躍できる精神的資質の持主でしょう。また、人並以上の体格、体力、運動能力(すぐれた技術)を持って、優秀な選手になる資格のある人です。もしこれだけの得点を取ってレギュラーになれないでいる人がいるとすれば、多分バスケットボール環境(教育的、社会的、身体的、その他)に恵まれないでいる人でしょう。
(4) 101~120 点の人	この選手は、一般にバスケットボール選手として精神的資質の面では、普通の心の持主です。レギュラーとして活躍しようと思うならば、人並以上に運動能力と技術を身につけると同時に、精神的資質を高める努力をしなければならぬ人でしょう。
(5) 81~100 点の人	一般に下級生に見られる傾向がありますが、この選手はバスケットボールに対して、あるいはクラブ活動、対人関係について不安のある人で、少し弱気な精神的資質の持主です。熱意や協力量、自制心、勇気、自信を持たなければ所属チームのレギュラーになれないでしょう。今からすなおになって積極的な精神的資質の持主になって下さい。そうすれば有意義な練習を毎日送ることができでしょう。
(6) 51~80 点の人	この選手は、現在バスケットボールにそれほど興味を持っておらず、多分バスケットボールを続けることに疑問を抱いているのだと思います。コーチ、あるいは上級生達とよく相談し、自分の精神的資質のマイナスとなる葛藤、疑心、弱気など、消極的な心やもやもやを早く取り除くことです。
(7) 50点以下 の人	この選手は、現在ほんの少ししかバスケットボールに関心を持っておらず、他に興味を持っていない精神的資質の持主でしょう。

出所：嶋田，同上書，46頁参照。

第 3 表 心的自己適性診断テストの得点表 (左からイ,ロ,ハの順)

(1) (×△○)	(2) (○△×)	(3) (×△○)	(4) (○△×)	(5) (×△○)
(6) (○△×)	(7) (×△○)	(8) (○△×)	(9) (×△○)	(10) (○△×)
(11) (×△○)	(12) (○△×)	(13) (×△○)	(14) (○△×)	(15) (○△×)
(16) (○△×)	(17) (×△○)	(18) (○△×)	(19) (×△○)	(20) (○△×)
(21) (×△○)	(22) (×△○)	(23) (×△○)	(24) (×△○)	(25) (○△×)
(26) (○△×)	(27) (×△○)	(28) (×△○)	(29) (×△○)	(30) (×△○)
(31) (○△×)	(32) (○△×)	(33) (○△×)	(34) (○△×)	(35) (○△×)
(36) (○△×)	(37) (○△×)	(38) (○△×)	(39) (×△○)	(40) (○△×)
(41) (×○△)	(42) (×○△)	(43) (×○△)	(44) (×○△)	(45) (×○△)
(46) (×○△)	(47) (×○△)	(48) (×○△)	(49) (×○△)	(50) (○△×)
(51) (○△×)	(52) (○×△)	(53) (○△×)	(54) (○△×)	(55) (○△×)
(56) (○△×)	(57) (○△×)	(58) (×○△)	(59) (×○△)	(60) (×△○)
(61) (○△×)	(62) (×△○)	(63) (×△○)	(64) (×△○)	(65) (○△×)
(66) (×△○)	(67) (○△×)	(68) (○△×)	(69) (○△×)	(70) (○△×)
(71) (×△○)	(72) (○×△)	(73) (×△○)	(74) (×○△)	(75) (×○△)
(76) (×○△)	(77) (○×△)	(78) (○△×)	(79) (○△×)	(80) (×△○)
(81) (○△×)	(82) (○△×)	(83) (○×△)	(84) (○△×)	(85) (○△×)
(86) (○△×)	(87) (○△×)	(88) (×△○)	(89) (×△○)	(90) (○△×)
(91)				

出所：嶋田，同上書，45頁参照。

第4表 昭和61年度 国体山口県代表選手の心的自己適性診断とその評価
 一少年男子・成年男子・少年女子・成年女子バスケットボール選手の場合一

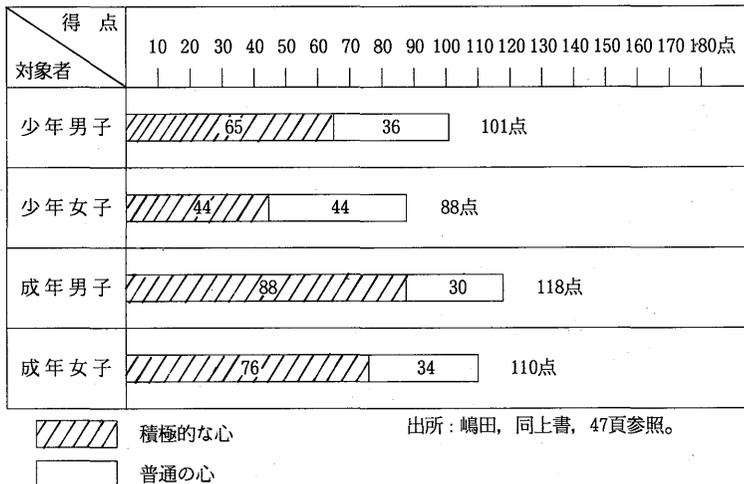
○…積極的な心
 △…普通の心
 ×…消極的な心
 □…練習に対する心

種別	選手別	人数	○	△	×	□	得点	ランク	経験年数	ポジション
少年男子	正選手	1	54	41	22	-2	93	5	10	F
		2	96	33	9	+1	130	3	10	G
		3	64	34	24	-2	96	5	6	F
		4	14	59	24	+9	82	5	3	C
		5	62	38	21	-2	98	5	6	C
	その他の選手	6	68	24	32	-2	90	5	5	F
		7	42	46	23	-1	87	5	4	C・F
		8	90	29	16	+2	121	4	6	F
		9	62	29	30	+8	99	5	6	F
		10	92	21	23	+3	116	4	3	G
		11	96	18	24	-2	112	4	6	C
		12	34	56	17	-1	89	5	7	C
成年男子	正選手	1	108	24	12	+8	140	2	17	G・F
		2	96	16	26	-2	110	4	14	G
		3	84	34	14	+9	127	3	14	G・F
		4	138	5	16	+4	147	2	13	C・F
		5	84	25	23	+7	116	4	10	C・F
	その他の選手	6	72	38	16	+9	119	4	9	C・F
		7	82	33	16	-5	110	4	11	F
		8	88	21	25	+8	117	4	12	F
		9	80	33	17	+2	115	4	12	G
		10	40	62	8	-5	97	5	13	C・F
		11	116	16	16	+6	138	2	12	G
		12	68	47	9	-5	110	4	5	C・F

種別	選手別	人数	○	△	×	□	得点	ランク	経験年数	ポジション
少年女子	正選手	1	34	49	23	-2	81	5	7	G
		2	34	48	24	+9	91	5	6	F
		3	62	50	9	+9	121	3	8	F
		4	52	30	33	-4	78	6	5	C
		5	44	38	29	+8	90	5	6	F
	その他の選手	6	52	37	24	-5	84	5	8	F
		7	34	48	25	+1	83	5	7	F
		8	26	49	27	-4	71	6	8	C
		9	26	45	32	-5	66	6	5	C
		10	56	54	8	+9	119	4	8	G
		11	78	40	11	-3	115	4	6	C
		12	32	38	36	-6	64	6	6	G
成年女子	正選手	1	74	33	20	+9	116	4	10	C・F
		2	64	35	23	-2	97	5	8	G
		3	102	24	15	+9	135	2	7	G・F
		4	84	32	16	+3	119	4	10	F
		5	100	32	8	+8	140	2	6	C
	その他の選手	6	106	12	25	+8	126	3	15	G・F
		7	68	32	24	+9	109	4	14	F
		8	60	40	20	+3	103	4	10	F
		9	106	22	15	+6	132	2	8	G
		10	54	40	23	+9	103	4	7	F
		11	30	64	11	+3	97	5	5	C
		12	62	38	21	+9	109	6	6	F

出所：嶋田，同上書，47～48頁参照。

第5表 国体山口県代表選手の心的自己適性診断テストの結果内容比較



第6表 正選手とその他の選手の種別チーム比較

正選手の比較				その他の選手の比較					
種別	値	最高値 (点)	平均値 (点)	最低値 (点)	種別	値	最高値 (点)	平均値 (点)	最低値 (点)
少年男子		130	99.8	82	少年男子		121	102.0	87
少年女子		121	92.2	78	少年女子		119	86.0	66
成年男子		147	128.0	110	成年男子		138	115.1	97
成年女子		140	121.4	97	成年女子		132	111.3	97
山口県全体		147	110.4	78	山口県全体		138	103.6	66

出所：佐藤，前掲書，195頁参照。

第7表 種別チームの比較

種別 \ 値	最高値 (点)	平均値 (点)	最低値 (点)
少年男子	130	101.1	82
少年女子	121	88.6	66
成年男子	147	128.8	97
成年女子	140	115.5	97
山口県全体	147	106.4	66

出所：佐藤，同上書，197頁参照。

第8表 点数別・人数比較

種別 \ 得点	～69	70～79	80～89	90～99	100 ～109	110 ～119	120 ～129	130 ～139	140～	人数
少年男子			3	5		2	1	1		12
少年女子	2	2	3	2		2	1			12
成年男子				1		7	1	1	2	12
成年女子				2	4	2	1	2	1	12
山口県全体	2	2	6	10	4	13	4	4	3	48

出所：佐藤，同上書，197頁参照。

第9表 正選手の練習に対する心・得点相関表

練習に対する 得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	-1	-2	-3	-4	-5	-6	-7	-8	-9	-10	合計	
1) 150点以上																						0
2) 131~150			1	2			1															4
3) 121~130		2							1													3
4) 101~120		1		1			1						1									4
5) 81~100		2	1										5									8
6) 51~80														1								1
7) 50点以下																						0
合計	0	6	3	1	0	0	1	1	0	1	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	20
平均																						4.05

出所：大石三三四『新体育学講座，第38巻，体育統計学 (I)』119頁参照。

第10表 その他の選手の練習に対する心・得点相関表

練習に対する 得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	-1	-2	-3	-4	-5	-6	-7	-8	-9	-10	合計	
1) 150点以上																						0
2) 131~150						2																2
3) 121~130			1																			1
4) 101~120		4	1				2	2				1	1		2							13
5) 81~100			1					1		1	2	1			2							8
6) 51~80										1				1	1	1						4
7) 50点以下																						0
合計	0	5	3	0	2	0	0	3	2	1	2	2	1	1	5	1	0	0	0	0	0	28
平均																						1.82

出所：大石，同上書，119頁参照。

第11表 国体山口県代表選手の練習に対する心・得点相関表

練習に対する 得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	-1	-2	-3	-4	-5	-6	-7	-8	-9	-10	合計
1) 150点以上																					0
2) 131~150		1	2		2		1														6
3) 121~130		2	1					1													4
4) 101~120		5	1	1			3	2						2	1		2				17
5) 81~100		2	2				1		1			2	6		2						16
6) 51~80		1												2	1	1					5
7) 50点以下																					0
合計	11	6	1	2	0	1	4	2	2	2	2	8	1	2	5	1	0	0	0	0	48
																					平均
																					2.67

出所：大石，同上書，119頁参照。

第12表 国体山口県代表選手の心的自己適性診断テストの「評価」における種別状況

種別	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	全体数
得点					
1) 150以上	0	0	0	0	0
2) 131~150	0	0	3	3	6
3) 121~130	1	1	1	1	4
4) 101~120	3	2	7	5	17
5) 81~100	8	5	1	2	16
6) 51~80	0	4	0	1	5
7) 50以下	0	0	0	0	0

出所：佐藤，前掲書，204頁参照。

第14表 「経験年数」における人数状況

経験年数(生)	種別			
	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子
3	1	0	0	0
4	1	0	0	0
5	1	2	1	1
6	5	4	0	2
7	1	2	0	2
8	0	4	0	2
9	0	0	1	0
10	2	0	1	3
11	0	0	1	0
12	0	0	3	0
13	0	0	2	0
14	0	0	2	1
15	0	0	0	1
16	0	0	0	0
17	0	0	1	0
平均	5.8	6.7	11.8	8.8

出所：佐藤，前掲書，205頁参照。

第13表 国体山口県代表選手の心的自己適性診断
テストの評価におけるポジション別状況

ポジション 得点	G (G・F)	F	C (C・F)	全 体
1) 150以上	0	0	0	0
2) 131~150	4	0	2	6
3) 121~130	3	1	0	4
4) 101~120	3	8	6	17
5) 81~100	2	8	6	16
6) 51~80	1	1	3	5
7) 50以下	0	0	0	0
全 体	13	18	17	48

出所：佐藤作成。

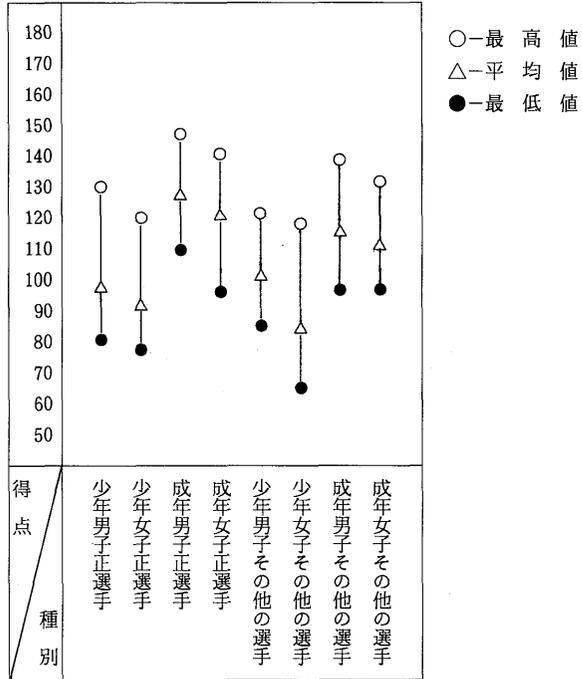


図1 種別チームの正選手とその他の選手の種別チーム比較

出所：佐藤，同上書，196頁。

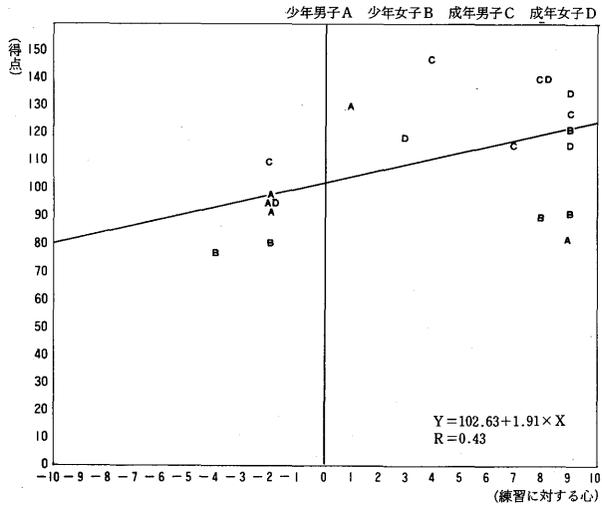


図 2 正選手の「練習に対する心」 (20名)

出所：佐藤，同上書，199頁参照。

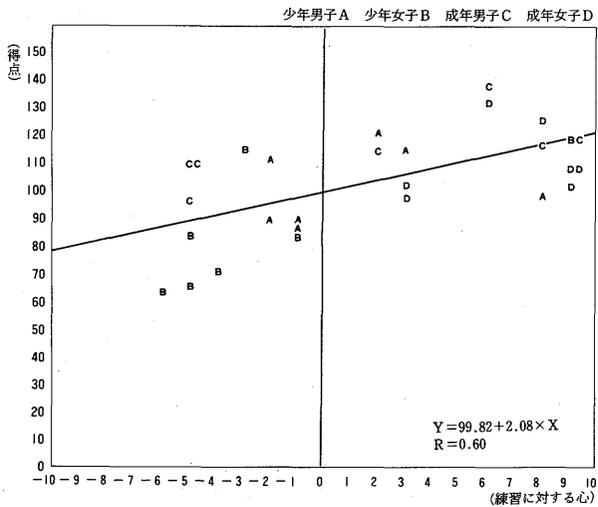


図 3 その他の選手の「練習に対する心」 (28名)

出所：佐藤，同上書，201頁参照。

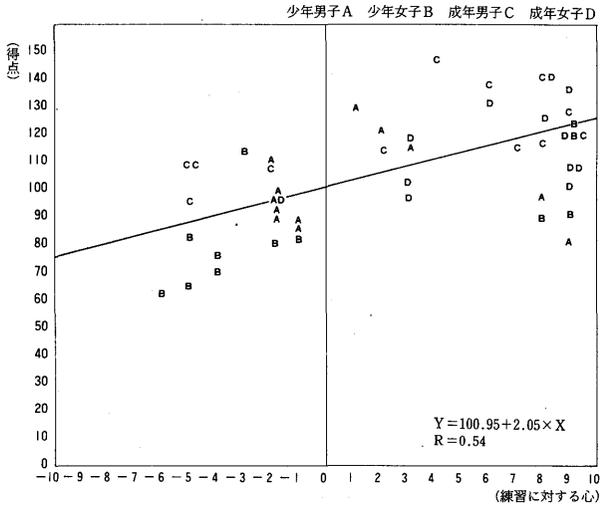


図4 国体山口県代表選手の「練習に対する心」 (48名)

出所：佐藤，同上書，203頁参照。